



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月10日

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6848 URL <https://www.toadkk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 一幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略部長 (氏名) 安孫子 正美

TEL 03-3202-0211

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,758	1.2	372	56.9	410	56.7	329	49.4
2025年3月期第3四半期	12,909	4.4	863	30.2	949	25.9	650	27.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,040百万円 (%) 2025年3月期第3四半期 298百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	16.67	
2025年3月期第3四半期	32.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	28,745	22,296	77.6
2025年3月期	28,653	21,919	76.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 22,296百万円 2025年3月期 21,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期				22.00	22.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,835	1.2	510	61.9	580	60.7	846	24.0	42.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	19,880,620 株	2025年3月期	19,880,620 株
2026年3月期3Q	377,390 株	2025年3月期	101,616 株
2026年3月期3Q	19,765,997 株	2025年3月期3Q	19,758,048 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策等の影響により、先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の初年度として、売上高200億円の達成を見据えた成長戦略を着実に推進しています。なかでも、国内外で続く旺盛な半導体設備需要の獲得に注力するとともに、経営基盤のさらなる強化に向けた戦略的な投資も継続的に実行しています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,758百万円(前年同期比1.2%減)となりました。利益面では、労務費の増加等による売上原価率の上昇に加え、研究開発費も増加したことから、営業利益は372百万円(前年同期比56.9%減)、経常利益は410百万円(前年同期比56.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は329百万円(前年同期比49.4%減)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

<計測機器事業>

環境・プロセス分析機器分野では、国内事業において、半導体工場建設計画の延期等により減収となりました。一方、海外事業は、台湾の半導体関連の販売が好調に推移し増収となりました。その結果、当分野の売上高は前年同期比3.6%の減少となりました。

科学分析機器分野では、部材調達難による在庫不足から販売が減少し、売上高は前年同期比6.6%の減少となりました。調達状況は改善し、受注は回復しつつあり、販売拡大を図っています。

医療関連機器分野では、医療機関の設備投資動向が慎重に推移する中で、主要製品である粉末型透析用剤溶解装置の販売が低調で、売上高は前年同期比13.3%の減少となりました。

産業用ガス検知警報器分野では、国内販売が好調に推移し、売上高は前年同期比11.4%の増加となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野につきましては、保守・修理が好調に推移し、売上高は前年同期比1.6%の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は12,576百万円(前年同期比1.2%減)、セグメント利益は1,055百万円(前年同期比33.4%減)となりました。

<不動産賃貸事業>

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っています。当事業の売上高は182百万円、セグメント利益は105百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ92百万円増加の28,745百万円となりました。これは、投資有価証券が1,021百万円、建設仮勘定が396百万円、棚卸資産が162百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が852百万円、現金及び預金が521百万円、建物及び構築物が181百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ284百万円減少の6,448百万円となりました。これは、繰延税金負債が292百万円、短期借入金が261百万円、未払消費税等が186百万円、支払手形及び買掛金が135百万円それぞれ増加し、未払金が523百万円、未払法人税等が290百万円、賞与引当金が238百万円、長期借入金が165百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ377百万円増加の22,296百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績等を踏まえ、2025年5月13日に公表しました予想値を修正しています。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,058	4,536
受取手形、売掛金及び契約資産	4,761	3,909
電子記録債権	2,447	2,417
商品及び製品	1,605	1,988
原材料	1,592	1,610
仕掛品	1,708	1,469
その他	576	506
流動資産合計	17,750	16,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,633	4,451
機械装置及び運搬具（純額）	374	335
工具、器具及び備品（純額）	406	359
土地	1,798	1,798
リース資産（純額）	126	103
建設仮勘定	12	409
有形固定資産合計	7,352	7,457
無形固定資産		
ソフトウェア	213	220
ソフトウェア仮勘定	64	48
その他	12	12
無形固定資産合計	289	280
投資その他の資産		
投資有価証券	2,508	3,529
退職給付に係る資産	39	37
繰延税金資産	256	232
その他	456	769
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,260	4,569
固定資産合計	10,903	12,307
資産合計	28,653	28,745

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	664	800
電子記録債務	413	423
短期借入金	374	635
リース債務	52	52
未払金	739	215
未払法人税等	315	24
未払消費税等	44	230
賞与引当金	321	82
役員賞与引当金	50	-
その他	335	427
流動負債合計	3,312	2,893
固定負債		
長期借入金	683	517
リース債務	91	66
長期末払金	67	67
長期預り保証金	368	371
退職給付に係る負債	2,083	2,112
資産除去債務	126	127
繰延税金負債	-	292
固定負債合計	3,421	3,555
負債合計	6,733	6,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,314	1,319
利益剰余金	17,466	17,361
自己株式	△64	△299
株主資本合計	20,558	20,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,407	2,102
退職給付に係る調整累計額	△45	△30
その他の包括利益累計額合計	1,361	2,072
純資産合計	21,919	22,296
負債純資産合計	28,653	28,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,909	12,758
売上原価	8,328	8,521
売上総利益	4,580	4,237
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,829	1,840
賞与引当金繰入額	42	37
退職給付費用	99	100
減価償却費	77	84
研究開発費	388	558
その他	1,279	1,243
販売費及び一般管理費合計	3,717	3,864
営業利益	863	372
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	37
保険解約返戻金	12	-
持分法による投資利益	10	8
受取補償金	19	-
その他	24	12
営業外収益合計	105	58
営業外費用		
支払利息	8	13
債権売却損	0	-
為替差損	8	6
その他	1	0
営業外費用合計	18	20
経常利益	949	410
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	-	101
特別利益合計	0	101
特別損失		
固定資産除却損	3	3
特別損失合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	945	508
法人税等	294	179
四半期純利益	650	329
親会社株主に帰属する四半期純利益	650	329

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	650	329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△962	695
退職給付に係る調整額	12	15
その他の包括利益合計	△949	711
四半期包括利益	△298	1,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△298	1,040

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	495百万円	537百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	12,727	182	12,909	12,909
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,727	182	12,909	12,909
セグメント利益	1,585	102	1,688	1,688

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	12,576	182	12,758	12,758
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,576	182	12,758	12,758
セグメント利益	1,055	105	1,161	1,161

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,688	1,161
全社費用(注)	△825	△789
四半期連結損益計算書の営業利益	863	372

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。